

## Go to トラベル スタート



ロゴの使用については、公式ホームページでご案内予定です。

海外・国内・訪日旅行需要喚起策

ツーリズムEXPOジャパン 開催概要  
沖縄・東京から世界へ発信

2020年度JATA会長表彰

復活へJATA新体制スタート  
未曾有の難局を共に乗り切ろう  
会長&副会長メッセージ

# 「協調」と「共創」で皆さんと共に歩む ニューノーマル時代に求められる旅の追求を

新型コロナウイルスの感染拡大による影響で大幅に落ち込んだ国内旅行需要の回復を目指すGoToトラベルキャンペーンが7月22日からスタートしました。未曾有の難局ともいえるべき「コロナ禍」を克服し、「ウィズコロナ」「ニューノーマル」の時代に、JATAはどう行動すべきなのか。会長と副会長三氏が、会員へのメッセージを語りました。

## 拡大する旅行業界の役割果たす

新型コロナウイルスの感染拡大による影響で、旅行業界がかつてない難局に直面している今こそ、

「協調」と「共創」が求められていると思います。

近年、環境の激変に伴って旅行業界の役割が拡大しています。広い裾野を持つ旅行業界を支えてくださる方々と一体感を持ちながら、しっかりとその役割を果たしていきたいと考えています。

もたらず効果の方程式をしつかりと認識し、地域経済への貢献を意識しつつ、日々の仕事に取り組んでいくことが求められています。

## 「全体最適」を見極めて均衡図る

「協調」と「共創」の第一歩として、様々な皆さんにお話を聞くところから始めたいと思います。

裾野が広がる旅行業界にあっては、様々な皆さんと実際に会ってお話を伺うことの重要性も増しています。お話を伺って理解し、お互いの方向性を確認し合うことで、協調を図ったり、共に創っていくことも出来るのだろうと考えています。

がら会長としての務めを果たしていきたくと思っています。

## 「旅の価値を示す」機会に

新型コロナウイルスの感染拡大という事態で、社会全体の意識も大きく変わりました。

ワークスタイルやライフスタイルが変化している中で、旅行業界も以前のやり方には戻れないだろうし、戻ってはいけないと思います。感染防止のために万全の対策

を講じるだけでなく、「ニューノーマル」の時代に求められる新たな旅行ニーズを満たしていかなければなりません。

また、B to BをベースにできたJATAとしても「新しい旅のエチケット」の普及・促進など、B to B to Cも意識する時代に入っています。

そして、何よりも、今回のGoToトラベルキャンペーンは、「人を動かす」だけでなく「旅の価値を示す」機会として捉えるべきです。

ぜひ、一緒に乗り切っていきましょう。



坂巻 伸昭 JATA会長

ヒトが動くからモノが動き、モノが動くからお金も動く、経済も動くという旅行流動が

自分の都合の良いように考える「自分最適」だけでは皆でまともなことはできませんから、本当の意味での「全体最適」は何かを見極めつつ、全体の均衡を図りな

## 各社の強みを生かし 業界の真価示せ



高橋 広行  
JATA副会長  
(国内旅行担当)

JATAとしては、国内旅行の復活に向けてGOTOトラベルキャンペーンで、最大限の効果を得られるように取り組まなければなりません。同時に、旅行業界の持つ企画力と提案力を十二分に発揮して、リアルエージェンツの底力を示すキャンペーンとすることが求められます。

「ウイズコロナ」の時代を迎え、効率重視のビジネスモデルを見通して、安心安全を大前提とした品質重視の方向に舵を切る必要があります。価格競争から価値競争へと転換する機会にもできるはずです。

ワーケーションやアドベンチャーツーリズム、リアルとオンラインを融合させたバーチャルMICEなど、新しいツーリズムの創造に向けて会員各社の強みを生かし、旅行業界の真価を示しましょう。

## 再開に向けて 万全な準備を



菊間 潤吾  
JATA副会長  
(海外旅行担当)

JATA会員各社の大半は海外旅行を事業主体としており、その一刻も早い再開が望まれるところです。

入国制限の緩和は各国政府の専決事項ですが、お客様に安心して海外旅行を再開していただける準備は整えておく必要があります。ビジネス渡航の復活や国際交流の活性化へ、PCR検査の拡充も求めています。

また、会員各社がお客様に安心安全な海外旅行をご案内できるように、ガイドラインの作成も進めているところです。今年度下期以降のツアー再開を目指して、世界に先駆けたオンライントラベルマートも実施しています。

既に、多くの国々が日本人旅行者を受け入れる体制を整えていますので、海外旅行の再開に向けて万全な準備を進めたいと考えています。

## インバウンド再開への 可能性を探る



堀坂 明弘  
JATA副会長  
(訪日旅行担当)

日本国内での緊急事態宣言解除後、感染防止対策で成果を上げている国々を対象に、制限緩和の動きも始まりましたが、当面はビジネス渡航に限定されており、一般旅行者による訪日旅行はまだ時間がかかりそうです。

訪日旅行再開に際して重要なことは、日本の安心・安全を目に見える形で発信できる受入体制の強化や、旅行内容のニーズの変化への対応です。長期滞在や高品質商品など、訪日客数だけではなく、消費額拡大に向けた取組もこの時期だからこそ喫緊の課題です。

各種調査では様々な国において訪日意欲は衰えていないようです。今後目白押しのスポート文化イベントを機とした国際交流・人材交流の活性化も視野に、JATAは訪日旅行再開に向けて、観光庁や経済界などと連携を図り、共に局面の打開を目指します。

# 未曾有の難局を共に克服しよう 「Go To Travel」事業スタート

## 感染拡大で失われた旅行の回復を図る 事業期間は8カ月のロングラン展開

新型コロナウイルスの感染拡大により、全国各地で地域経済全体が深刻な影響を受ける中、給付金による多種多様な旅行・宿泊商品の割引と、旅行先の土産物店、飲食店、観光施設、交通機関などで幅広く利用できる地域共通クーポンの発行により、失われた旅行者の流れを取り戻し、地域経済に波及効果をもたらすことを目指す「Go To Travel」事業が7月22日からスタートしました。

### 地域共通クーポンで経済活性化

「Go To Travel」事業は、  
(1) 国内旅行を対象に宿泊・日帰り旅行代金の2分の1相当額を支援、(2) 支援額のうち、7割を旅行代金の割引、3割を旅行先で使える地域共通クーポンとして付与、(3) 一人1泊当たり2万円が上限(日帰り旅行については、1万円が上限)、(4) 連泊制限や利用回数の制限なし、というもので、事業期間も7月22日から2021年3月15日までの約8カ月間に及ぶことから、国内旅行

需要の回復に大きな効果を発揮するものと期待されています。

JATA国内・訪日旅行推進部の高井晴彦部長は、「Go To Travel」事業について、「これまでの復興支援事業では、特定の被災地域などを対象とするケースがほとんどだったが、今回は一部の例外はあるものの、全国を対象エリアとしているという点で従来の個別施策とは全く異なる」と指摘。また、給付金の対象となる商品の販売者も、旅行者・OTAだけでなく宿泊業者も加えられていることから、「ツーリズム産業

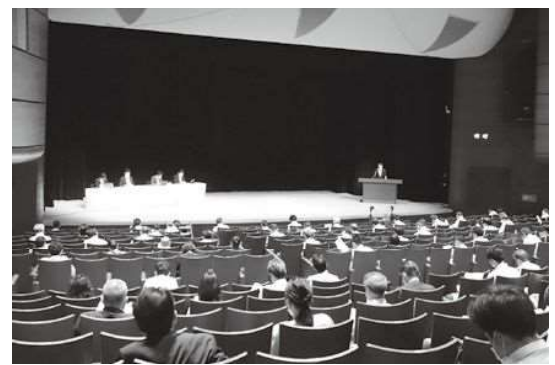
の事業者にも広く貢献するスキーム」と今回の事業に期待を寄せています。さらに、9月1日以降から実施が予定される「地域共通クーポン」の付与も、旅行先の土産物店や飲食店、観光施設、交通機関などの加盟店で利用できることから、地域の観光協会や観光地づくり法人(DMO)、商工会などを通じて、各種店舗や施設に参加登録を呼びかけており、「二次産業の事業者なども含めない事業者などにも波及する形で、地域経済の活性化が図られる」とも大きな特徴です。

### リアルエージェントの価値を浸透

今回の「Go To Travel」事業で給付金の交付対象となる「宿泊を伴う旅行商品」には、募集型企画旅行、受注型企画旅行、手配

旅行(宿泊のみ、または、宿泊と運送サービス・現地素材等の組み合わせ)の何れもが含まれるほか、宿泊に準じるものとして、寝台列車・クルーズ船・夜行フェリーも給付金の給付対象となっています。

高井部長は、「個人旅行のみならず、修学旅行や団体旅行、ビジネス需要まで、幅広いジャンルにおける旅行需要の底上げに資するスキームとなっており、そのメリットを最大限に活かせるのがリアルエージェントの強みであり、国内旅行需要の回復を担う旅行業界の責務だ」と指摘。同時に、「往復の交通手段や現地のアクティビティなど、旅行商品や旅行サービスに係る様々なツーリズム関連事業



6都市・7会場で開催された事業者向け説明会  
(写真は東京・内幸町のイノホール)

者にも恩恵を享受してもらえ  
るような商品企画、販売促進も旅  
行会社の強みであり、今回の事業  
は、地域の様々な関係者にリアル  
エージェントの価値を知ってもら  
う良い機会にもできるはず」とその  
意義を強調しています。

「Go To トラベル事業」の開  
始に当たっては、7月21日の東京  
を皮切りに、札幌、仙台、名古屋、  
大阪、福岡など9都市(28回)の  
説明会に加えWEBでの開催も  
実施しています。高井部長は「説  
明会を通じて厳しい状況に置か  
れている旅行会社や宿泊事業者が  
『Go To トラベル』事業に大き  
な期待を寄せていることをひしひ  
しと感じた」と語り、「JATA  
としてもしっかりと事業を推進し  
ていきたい」と決意を示していま  
す。

### 感染予防ガイドラインを徹底実施

観光庁は、今回の「Go To ト  
ラベル」事業の実施に当たり、参  
加事業者には、参加登録の申請に  
際して、(1)旅行者全員に検温  
と本人確認の実施、(2)検温な

どの体温チェックを実施し、発熱  
がある場合や風邪症状がみられ  
る場合、保健所の指示を仰ぎ、適  
切な対応をとること、(3)共用  
施設の利用について、人数制限や  
時間制限などを設け、3密対策  
を徹底すること、(4)共用スぺ  
ース等の消毒・換気を徹底するこ  
と、などの「参加条件」を満たす  
よう求めています。

その上で、「参加条件」を徹底  
実施していることをホームページ  
やカウンターフロントなどで対外  
的に公表することも必要となり  
ます。

また、移動中の対策として、  
(1)鉄道、バス、タクシー、航空機  
などにおける換気・消毒の徹底、  
利用者に対するマスク着用の呼び  
かけなど、業種別の感染拡大防  
止対策ガイドラインの徹底、(2)  
空港におけるサーモグラフィーに  
よる体温確認の実施、なども要請  
しています。

さらに、観光庁では「Go To  
トラベル」事業を通じて「新しい旅  
のエチケット」のさらなる利用者へ  
の周知を図るとともに、旅行業

者や宿泊事業者などが作成した  
「感染拡大予防ガイドライン」の  
実施を徹底するよう呼びかけ、  
旅行者自身が感染防止のために  
留意すべき事項の浸透を図るよ  
う求めています。

沖縄県では、6月5日から7  
月30日までの期間に宿泊を伴  
う旅行商品に対して、半  
額の補助を行う「おきな  
わ彩発見キャンペーン」が  
実施されました。

同キャンペーンは、新型  
コロナウイルスの感染拡大  
による影響を受けた沖  
縄県内の宿泊事業者と  
旅行事業者を支援する  
ため、沖縄県観光政策課  
と沖縄観光コンベンショ  
ンビューローが実施したも  
ので、沖縄県民を対象に  
旅行会社が販売する旅  
行商品に対して補助金  
を給付。旅行商品の対象  
地域は県内全域で、各業  
界の新型コロナウイルス

## 沖縄では宿泊旅行商品を半額補助

### JATA沖縄支部会員企業など対象に

じることなどが条件となりまし  
た。  
同キャンペーンの県予算  
は6億5千万円で、事業継  
続の支援や地域の活性化、  
県内消費の拡大が図られて  
います。

JATA会員旅行会社  
などが対象事業者となった  
第1弾に続いて、OTAを  
対象とする第2弾も7月  
10日から8月30日までの  
期間で実施中です。

また、6月以降における  
那覇空港利用者数の回復  
も急速に進んでいることか  
ら、10月に開催される「ツ  
リズムEXPOジャパン旅  
の祭典 in 沖縄」に向けて、  
沖縄が国内旅行の需要回  
復へ牽引役となることへの期待  
も高まっています。

# 官民一丸で未曾有の難局克服へ 新会長に坂巻伸昭氏を選出

JATAは6月22日、東京・霞が関の全日通霞が関ビルで第64回定時総会を開催しました。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、今年のJATA定時総

会は、例年よりも会場の規模を縮小すると同時に、出席者には

フェイスシールドを配布して、ソーシャル・ディスタンスングを確保し

た座席配置も工夫するなど、万全の感染防止策を実施。ステージ

上の議長席や演壇にも透明のパーティションが設置され、登壇した

観光庁の田端浩長官とJATAの田川博己前会長の挨拶も、旅行業界が直面する未曾有の難局への対応に終始し、官民一体で危機感を共有する形となりました。

総会では、2019年度事業報告と収支決算報告を承認し

たほか、2020年度事業計画などについて報告も行われていま

す。臨時理事会では、新会長として東武トップアースの坂巻伸

昭代表取締役社長執行役員、新副会長（国内旅行担当）として

JTBの高橋広行取締役会長が選出

され、留任した菊間潤吾副会長（海

外旅行担当）、堀坂明弘副会長（訪日

旅行担当）とともに新体制がスタートしました。

## 田端 浩 観光庁長官

### 旅行消費により地域経済に貢献を

来賓として総会に出席し

た観光庁の田端長官は、国内旅行需要の復活に向けて

1兆3000億円の予算が投じられる「GoToトラベル」事業に

ついて、「22兆円という規模の国内旅行消費による地域経済への

効果を踏まえたもの」という認識を示し、ツーリズム産業が「丸と

なつて取り組むよう呼びかけました。

田端長官は、「この機会に、旅行者もサービ

ス提供者も旅行者に価値の高い旅行を提供して、地域経済を支えてほしい」と訴えました。

また、利益率の低さが指摘されている旅行業界について「今こそ



坂巻伸昭 JATA新会長

変革のチャンスであり、リアルエージェン

### 国際交流の活性化を図る

田端長官は地域共通クーポン

についても、「旅行による経済効果を地域の隅々にまで波及させるも

のであり、地域での滞在型旅行につながる

「ぜひしてほしい」と語り、積極的な活用を促しました。

さらに、日本と各国との国際交流については、「各国の

入国規制がどのように緩和されていくかは未知数で、航空便の増便や旅行

流動復活も各国の入国規制と密接な関係がある」と指摘。「グローバル



田端浩 観光庁長官



田川博己 JATA前会長

らの声も重要だ」と語り、「観光庁としても、国際交流の再活性化に向けて取り組んでいく」と決意を示しています。

## 田川博己 JATA前会長

### 事業継続へ全面的な支援を国に要請

JATAの田川前会長は、「新型コロナウイルスの感染拡大によって旅行業界に前例のない甚大な被害をもたらされた」と指摘すると同時に、そうした状況の中で当面の経営支援と需要回復を目指すため、(1)雇用調整助成金の助成額引き上げと支給限度日数の延長、(2)感染予防策を業界で共有することを条件とする

の実施、(5)出国時の検温・健康チェック体制など国際交流復活の仕組みづくり、などを国に要請してきたことを強調。

田川前会長は、「3月に実施された官邸でのヒアリングでは、安倍晋三首相から『観光は日本の成長戦略の柱であり、まず、事業が継続できるよう全面的に支援する』という言葉をいただくとともに、『しかるべき時期にV字回復を実現するため、前例のない規模の旅行キャンペーンを実施できるように予算化する』と約束していただいた」と振り返り、「5つ目の『国際交流』を除いて、すでにほぼ実現することができた」と説明しています。

### 力を結集し海外旅行復活

また、田川前会長は、国への要請での「大きな成果」の要因として、「インバウンドの興隆により、観光がわが国の基幹産業として成長したこと」とともに、「JATAが実行力を備えてきたこと」とあるという認識を示しています。

田川前会長は、(1)ツーリズムEXPOジャパンを主催し、民間で観光大臣会合を開催するまでになったこと、(2)政府の二国間交流プロジェクトなどを通じて世界の期待に応えてきたこと、(3)観光庁幹部との定期協議などを通じ、日常的に行政との連携を強化してきたこと、という3点に象徴される活動により「真の業界団体として認められるまでになった」と強調しました。

さらに、田川前会長は海外旅行の回復による相互交流の再活性化について、「各国の感染状況や国境管理など多方面の調整が必要となるものの、引き続き、関係方面への働きかけを継続し、あらゆる力を結集して海外旅行と国際交流の復活に努めていきたい」と強い意欲を表明しました。

## 坂巻伸昭 JATA新会長

### 「協調」と「共創」がテーマ

臨時理事会で選出された坂巻JATA新会長は、「旅行業がかつて経験したことのない難しい局

面に晒されている」と危機感を示し、「このような時こそJATA設立時の原点に立ち返り、『会員のため何ができるのか』

を常に意識することが大切であると考えている」と語りました。

「旅行業は人によつて成り立っている」と強調した坂巻新会長は、「会員が互いに意見や英知を寄せ合い、開かれたJATAが求められている」とも指摘、「会員の方々の声を直接聞くことができ、る仕組みを構築したい」と考えを示しています。

旅行業の役割や影響も以前とは比べ物にならないほど広がってきていることから、坂巻新会長は「国や省庁、自治体など国内だけでなく、各国の関係業界とも今まで以上に連携を強化し」「共に歩む『協調』と共に創る『共創』をテーマに取り組んでいきたい」と就任の抱負を述べました。



6月22日現在のJATA正会員数は1196社。委任状を含めた出席は947社で、総会は適法に成立しました



壇上の議長席には透明の衝立が設置され、フェースシールドを装着した理事の姿も

JOTC(アウトバウンド促進協議会)

## 海外旅行再開へ着実に準備 オンラインで国内外にメッセージ発信

セミナー聴講者数は4700人に

JATAアウトバウンド促進協議会(JOTC)は、早期の海外旅行市場回復が望まれる中、日本からのアウトバウンド再開に向けて、正確な情報の収集と発信、今後の商品企画や造成、販売につながる準備を進めています。



オンラインフォーラムで語り合う、右からJTBの山北社長、KNT-CTホールディングスの米田社長、日本旅行の堀坂社長の3氏とファシリテーターを務めたマージョリー・デュエイ氏

5月と6月には、休業などで在宅を余儀なくされている

JATA会員各社の関係者に向けて、各国・地域の政府観光局などが情報を提供するオンラインセミナーを3回にわたり実施。新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえた現地からの最新情報や感染拡大収束後における旅行者の再誘致策などをテーマに、44の観光局・団体が参加してプレゼンテーションを行いました。その後にも実施されたオンラインセミナーも含めて、聴講者数は4700人に達しました。

### 業界初のオンラインマートも

海外旅行再開も含めた国際交流への機運醸成や世界のツーリズム産業関係者へのメッセージ発信を行うため、JATAは7月

31日と8月6日、8月7日の3日間にわたり、日本の旅行業界では初めてとなるオンラインによる「JATA Online Travel Mart = JOTM」を開催しました。

フォーラムと商談会、オンラインセミナーの3部から構成されるJOTMでは、オープニングイベントとなったフォーラムで世界旅行ツーリズム協議会(WTTC)のグロリア・ゲバラ理事長兼最高経営責任者(CEO)と志村格JATA理事長が、国際的な旅行流動の回復を目指すメッセージを発信しました。

また、パネルディスカッションとして、JTBの山北栄二郎代表取締役社長執行役員、KNT-CTホールディングスの米田昭正代表取締役社長、日本旅行の堀坂明弘代表取締役社長の3氏が、新型コロナウイルスの感染拡大が収束した後の旅行業界を取り巻く環境の変化や消費者の価値観行動の変化などについて英語で討論を行いました。海外のサプライヤーに向けて日本の大手旅行会社のトップが直接メッセージを発信す

る貴重な機会となったフォーラムは、世界各国のツーリズム産業関係者によって視聴されています。

### 最大10,000セッション規模の商談会

フォーラムでは、主要エリアの観光局・観光協会と、阪急交通社、エイチ・アイ・エス、ジャルパック、ANAセールスからのビデオメッセージも配信されました。

8月6日と7日の両日には、中国・アジア地区の商談会と欧米豪・マイクロネシア地区の政府観光局によるセミナーを実施しました。

欧米豪とマイクロネシアの商談会と中国・アジア地区の政府観光局、OTOA登録団体および航空会社によるセミナーも、8月31日と9月1日、2日の3日間で予定されています。

500人の海外サプライヤー(セラー)と500人の日本側旅行会社関係者(バイヤー)が参加者情報を参照して事前アポイントメントを取り、1コマ20分の設定で行われるオンライン商談会のセッション数は、合計で最大10,000に達する見通しです。



## 「コロナ後の」トレンド変化へ対応

### 「品質」「安全衛生管理」「地方誘客」が鍵に

#### 依然として高い日本への訪問意欲

旅行トレンドの変化も踏まえた取り組みを進めていきます。

JATAでは、訪日インバウンド市場の回復に向けて、新型コロナウイルスによる感染拡大の収束を見据えながら、予想される訪日

今後の訪日需要の動向については、日本政府観光局（JNTO）の調査によると、台湾では「訪問したい国・地域」として67%のシェア

アを占めた日本がトップとなり、2位の韓国（20%）を大きく引き離しているほか、中国でも「日本への渡航制限解除後、安心が確認できれば訪日したい」が86%を占め（株式会社プラネットによる調査）、日本が訪問先として高い人気を維持しています。

さらに、Booking.comの調査

によると、韓国で「収束後早く行きたい国」の4位となったほか、香港とタイで「希望する旅行先」と「収束後行きたい海外旅行先」の上位3位以内に入っており、訪日意欲の高い国・地域では、ビジネス・個人・家族・小グループ・団体といった段階を踏んで訪日旅行の回復が進んでいくことが期待されています。

#### オンラインでインバウンドセミナー

また、従来は「ゴールデンルート：観光・買い物・インスタ映え・富士山・食事」がキーワードだった訪日旅行目的については、「ウエルビーイング・アウトドア・自然」傾向が強まり「国立公園・世界遺産・日本遺産」「グランピング・サイクリング」

「スキー・スノーボード・雪遊び」などへの志向が強まるとみられています。同時に、旅行先や旅行商品、交通機関、ホテルなどの選定においては「安心・安全」が重要視され、「品質」「安全衛生管理」「地方誘客」が訪日旅行に求められるキーワードとなる見通しです。

JATAでは、こうした傾向に対応する取り組みとして、(1)高品質で付加価値の高いコンテンツの企画・開発、(2)ツアーオペレーター品質認証制度のチェック事項への「安全衛生管理」「新型コロナウイルス対応」の付加とJATA会員各社による「旅行業における新型コロナウイルス対応ガイドライン」順守、(3)アウトドアや自然体験商品とロングステイ商品の企画・開発を通じた地方誘客を推進する方針です。

8月25日には、「アフターコロナの訪日旅行」をテーマにJATAインバウンドウェブセミナーを開催して、今後の方向性を提案します。

## JATAインバウンドウェブセミナー 開催概要

■開催日時：2020年8月25日(火) 13:30~17:40

■テーマ：アフターコロナの訪日旅行

■参加者枠：3,000名

■進行(案)

13:30~13:35 主催者挨拶

(一社)日本旅行業協会副会長、訪日旅行推進委員会委員長 堀坂明弘

13:35~14:35 アフターコロナの訪日旅行

松本大学 名誉教授 佐藤博康氏

14:45~15:20 新型コロナウイルス収束後の訪日教育旅行の取組

長野県長野高等学校・上田高等学校

海外交流アドバイザー 恵崎良太郎氏

15:30~16:05

中国エリアにおける新たなFITマーケットの創出について

(一社)山陰インバウンド機構 代表理事 福井善朗氏

16:15~16:35

新しい旅の様式~地方バス会社・コトバスの取り組み~

琴平バス(株) 代表取締役 楠木泰二郎氏

16:45~17:05

アフターコロナに向けた観光バス事業者対策及び観光バス地域企画の取組

GSE corp.南薩観光(株) 代表取締役社長 菊永正三氏

17:15~17:35 空の旅の新しいスタンダード(ANAの取り組み)

全日本空輸株式会社(ANA)

マーケティング室 観光アクション部 部長 藤崎良一氏

17:35~17:40 まとめ(アンケートへの協力をお願い)

## ツリズム再活性化の起爆剤に

### 国内旅行による地域経済の復活を

旅のチカラで日本を元気に！

ツリズムEXPOジャパン (TEJ) 旅の祭典 in 沖縄 (主催：公益社団法人日本観光振興協会、一般社団法人日本旅行業協会、日本政府観光局、特別協力：一般社団法人全国旅行業協会) が10月29日から11月1日までの4日間にわたり、沖縄県宜野湾市の沖縄コンベンションセンターと宜野湾市立多目的運動場で開催されます。

「旅のチカラで日本を元気に！」を掲げ、「国内旅行による地域経済の復活」や「国際交流復活の契機」を目指すTEJ旅の祭典 in 沖縄は、安心安全なイベントモデルを示すと同時に海洋リゾート沖縄の可能性を世界に発信する場としても期待が高まっています。

昨年のTEJ2019 大阪・関西に続いて、東京を離れて開催されるTEJは、新型コロナウイルスの感染拡大により大きな

大きな意義を持つことになりそうです。

主要事業の一つである展示商談会は、特に、7月22日からスタートしたGOTOトラベルキャンペーンとの相乗効果によって、国内旅行市場の再活性化への流れを加速させる機会となることが期待されています。また、今年で4回目を迎えるTEJ観光大臣会合も、世界の観光行政のトップや各国の駐日大使などが参加して、新しいツリズムの方向性を沖縄から内外に向けて発信する予定です。

#### 会員の積極的な参画と協力を

影響を受けた各国・地域、国内の観光産業関連事業者にとつて、旅行需要回復に向けた貴重な「反転攻勢の機会」として

TEJ実行委員長を務める高橋広行JATA副会長は、「新型コロナウイルスの感染拡大により、経済活動や社会活動が停滞を余儀なくされてきている中で、旅行市場のみならず広い意味でのツリズムマーケット全体の回復に向けた起爆剤として、TEJ旅の祭典 in 沖縄を成功させるためにも、JATA会員各社の積極的な参画と協力をお願いしたい」

と呼びかけています。

また、国内各地で予定されていた会議やイベントの開催見送りが相次いだことも踏まえ、「MICEの全面的な中止という事態に陥っている状況に対して、こういう新しい形のMICEであれば、十分に安心安全が担保されて開催できるという姿を沖縄で示したい」考えを強調しています。

尚、9月に予定されていた「TEJ東京商談会／トラベルフェスタ」は、新型コロナウイルスの感染防止対策による入国制限のため、海外からの来日出展が難しい状況にあることから来年に延期され、1月7日から9日までの3日間にわたって東京・有明の東京ビッグサイト西展示棟で開催されます。

一般向けの「トラベルフェスタ」では、JATA会員旅行会社の限定エリアとして「トラベルモール」が設定され、来場者に向けて旅行商品をアピールすることができ、9月18日です。



## ツーリズムEXPOジャパン 旅の祭典 in 沖縄

### 〈開催概要〉

- **名称**  
ツーリズムEXPOジャパン 旅の祭典 in 沖縄
- **会場**  
沖縄コンベンションセンター、  
宜野湾市立多目的運動場(屋内)
- **会期**  
2020年10月29日(木)～11月1日(日) [4日間]  
10月29日(木)～30日(金)＝業界日  
10月31日(土)～11月1日(日)＝一般日

- **主催**  
公益社団法人日本観光振興協会、  
一般社団法人日本旅行業協会、  
日本政府観光局(JNTO)

### ● 特別協力

一般社団法人全国旅行業協会

### ● 主旨 旅のチカラで日本を世界を元気に!

- (1) 国内旅行で地域経済の復活を
- (2) 安心安全なイベントモデルを示す
- (3) 国際交流復活の契機とする
- (4) 新しいツーリズムのカタチを沖縄から世界に  
発信する

### ● 事業内容

- ・ 開会式、ジャパン・ツーリズム・アワード表彰式、基調講演、交流事業、閉会式
- ・ フォーラム(TEJ観光大臣会合、テーマ別シンポジウム、ツーリズムプロフェッショナルセミナー)
- ・ 展示商談会

### ● 事業規模

出展小間目標：450小間  
商談会バイヤー：130人  
来場見込み：2万7000人

### ● 同時開催

- ・ ResorTech Okinawa おきなわ国際IT見本市
- ・ JNTOインバウンドセミナー in 沖縄(仮称)
- ・ 沖縄フェスティバルウィーク

### ● 出展申込期日 2020年7月31日(金)

### 〈日程・プログラム〉

開催日	プログラム	予定会場
10月29日(木) 業界日	開会式、基調講演、 TEJ観光大臣会合(事業内容検討中)	沖縄コンベンションセンター
	展示商談会	沖縄コンベンションセンター/ 宜野湾市立多目的運動場
	JNTOインバウンドセミナー in 沖縄(仮称)	沖縄コンベンションセンター
	交流事業	宜野湾市立多目的広場
10月30日(金) 業界日	展示商談会	沖縄コンベンションセンター/ 宜野湾市立多目的運動場
	ResorTech Okinawa おきなわ国際IT見本市	沖縄コンベンションセンター
	テーマ別シンポジウム※ ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー	宜野湾市立多目的運動場 沖縄コンベンションセンター
	【フェスティバルウィーク】 マーマオラ沖縄	沖縄コンベンションセンター(劇場棟)
10月31日(土) 一般日	展示会 [一般]	沖縄コンベンションセンター/ 宜野湾市立多目的運動場
	ResorTech Okinawa おきなわ国際IT見本市	沖縄コンベンションセンター
	【フェスティバルウィーク】 マーマオラ沖縄	沖縄コンベンションセンター(劇場棟)
	What a Small World(仮称)	宜野湾海浜公園内
11月1日(日) 一般日	展示会 [一般]	沖縄コンベンションセンター/ 宜野湾市立多目的運動場
	ResorTech Okinawa おきなわ国際IT見本市	沖縄コンベンションセンター
	【フェスティバルウィーク】 What a Small World(仮称)	宜野湾海浜公園内
	島ぜんぶでお〜きな祭 沖縄国際映画祭(仮称)	沖縄コンベンションセンター(劇場棟)

## TEJ東京商談会／トラベルフェスタ

### 〈開催概要〉

- **名称**  
TEJ東京商談会／トラベルフェスタ
- **会期**  
2021年1月7日(木)～1月9日(土) [3日間]  
1月7日(木)～8日(金)＝ 商談会(西1ホール)  
1月8日(金)～9日(土)＝ 展示会(西3・4ホール)
- **会場**  
東京ビッグサイト西展示棟／西1・3・4ホール
- **主催**  
公益社団法人日本観光振興協会、  
一般社団法人日本旅行業協会、  
日本政府観光局(JNTO)

### ● 特別協力 一般社団法人全国旅行業協会

### ● 事業規模

出展小間目標：900小間  
商談会バイヤー：250人(主に首都圏バイヤー)  
来場見込み：2万5000人

### ● 出展申込期日 2020年9月18日(金)

### 〈日程・プログラム〉

開催日	プログラム	予定会場
1月7日(木) 1月8日(金) 業界	TEJ東京商談会 ◎商談会(アポイントメント商談) ※2日間で最大24セッション	東京ビッグサイト 西1ホール
	トラベルフェスタ ◎展示会(一般・業界)	東京ビッグサイト 西3・4ホール

# ツアーの催行

法務・コンプライアンス室

(監修 弁護士 三浦雅生)

最近、ツアーの催行に関するご相談が寄せられますので、今一度、おさらいをします。

## コロナ関連情報の確認を

JATAのウェブページの「新型コロナウイルス感染症関連情報」では、随時、最新情報が揭示されておりますので、適宜、チェックしてください。また、JATA・ANTAは「旅行業における新型コロナウイルス対応ガイドライン」を公表しましたが、更に、実務上必要と思われる業務用の解説を加えた同ガイドラインの「運用解説書(7月1日第2版)」を「会員専用ページ」に掲載しています。あくまでも「業務用」ですので会員限定としてお客様が御覧になるものではありませんが、募集型受注型企画旅行の企画・実施にあたり先ず目を通してください(随時改訂されています)。

## 安全と安心を区別する

今は「安全」を目指しましょう。「安全」と

「安心」は異なります。「安全」とは科学的なほどはかるもの、「安心」とは人の心だそうです。世の中には全くのゼロリスクは存在しませんが、リスクを抑えられた状態を安全とは言っても、心が安らかにならなければ安心できないのが人です。しかしながら安心を目指すのは際限がありませんので、安全と安心を区別して安全を目指しましょう。とりわけ団体旅行では気になる貸切バスについて、「貸切バスにおける新型コロナウイルス対応ガイドライン」によれば、航空機、列車などと同様に座席の利用に関する制限は設ける必要がないことが車内換気能力テストで実証されています。

## 特別の案内は必要

当室ではツアーの催行にあたり、会員各社が新型コロナウイルス感染症への予防策を講じていることをお客様にご理解いただくため、「当社の取り組み」を取引条件説明書面(パンフレットやウェブページ)に表示することを提案しています。安全なツアーとするためにはお客様の協力も必要です。是非、「当社の取り組み」を手短かに説明しましょう。また、「新しい旅のエチケット」をお客様に配布することも必須です(この配布と上記ガイドラインの

遵守はG・O・T・Oトラベルキャンペーンへの参加条件です)。

## 出発前の体調確認を

取引条件説明書面の「当社の取り組み」には、お客様に体調をお伺いする事やこれにご協力いただく旨を記載し、旅行の出発地(集合場所)では添乗員(係員)が体調確認をしてください。また、旅行開始当日であっても、お客様の体調により旅行の参加が不可能と判断する場合には、お客様からご旅行の参加をご遠慮いただくように促してください。

## お客様からの取消しは

## 取消料を収受できる

旅行業約款の考え方では、お客様からの「体調不良」という個人的(主観的)な事由だけであれば旅行契約を解除する場合には取消料の収受は可能ですが、旅行者からやむを得ず旅行契約を解除する場合には取消料は収受できません。詳細は運用解説書の「Q&A」をご確認ください。

「安全」なツアーの催行を積み重ねて「安心」を創っていきましょう。(堀江)

# お客様に配布してください!

## ニューノーマル時代の

# 「新しい旅のエチケット」

JATAと全国旅行業協会、日本ホテル協会、日本旅館協会などの旅行・観光・運輸関連の業界団体などで構成される旅行連絡会は今年6月、県境を越える人の移動が認められたことを受け

て、旅行者の視点から新型コロナウイルスの感染防止のための留意点をまとめた「新しい旅のエチケット」を公表しました。

「新しい旅のエチケット」は、旅行時における感染防止のための基本的な留意事項に加えて、移動や食事、宿泊、観光、ショッピングなど旅行の場面ごとに注意すべ

きポイントがイラストとともに記されています。

Go Toトラベルキャンペーンがスタートした先月には、6項目に絞り込んだ「新しい旅のエチケット」Ver.2も公表されており、リーフレットの配布はキャンペーンへの参加条件となるものです。

政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会の尾身茂会長も、同キャンペーンについて「新しい生活様式に基づく旅のあり方を国民に周知する契機」と指摘、ニューノーマルに相応しい「旅のエチケット」を普及する意味合いを強調したと伝えられています。

「新しい旅のエチケット」のリーフレット配布などを通じ、感染リスクを避けながら安全な旅行を楽しんでいただくことも、ニューノーマルの時代に求められる旅行会社の重要な役割です。

リーフレットのPDFは、JATAホームページ「新型コロナウイルス感染症関連情報」ページからダウンロードできます。

## ありがとう! 守って安心 エチケット



マスク着け、私も安心、周りも安心。



問あけ、ゆったり並べば、気持ちもゆったり。



旅ゆけば、何はともあれ、手洗い・消毒。



## エチケット 守るあなたは 旅達人



楽しくも、車内のおしゃべり控えめに。



おしゃべりをほどほどにして、味わうグルメ。



毎朝の健康チェックは、おしゃれな旅の身だしなみ。

ひとり一人の協力が、みんなの楽しい旅を守ります

あなたも、あなたの大切な人も、働く人も、観光地も

旅行連絡会 ほか・国土交通省・観光庁

旅行連絡会……交通機関や宿泊・観光施設等の旅行関連事業者の連携団体です。詳しくは、<https://www.jata-net.or.jp/infoc/> を参照ください。

# 「アフリカの真珠」 ウガンダの観光の魅力

「その大きさ、さまざまな形と色、鳥、昆虫、爬虫類、動物などの華々しい生き物、広大なスケール——ウガンダはまさに『アフリカの真珠』である。」と元イギリス首相、ウィンストン・チャーチルは推奨しています。



マウンテンゴリラ



マーチソン・フォールズ



ルウェンゾリ山地

**COVID-19パンデミック後、ウガンダはこれからも安全な旅行先です**

ウガンダ共和国は、世界でも最も安全な旅行先のひとつであり、健康とおもてなしをお約束するメッセージを発信し続けています。

「アフリカの真珠」と呼ばれるウガンダ共和国は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）との戦いの後も、盤石な医療体制と計画書によって市民と観光客の安全を保証し、安全な旅行先であることを証明しています。2020年6月1日現在、国内ではCOVID-19による死亡例がありません。感染者の半数以上が回復し、社会生活に戻っています。

## ウガンダへの旅行で 訪問すべきおすすめスポット

アフリカの中心部（東アフリカ）にある「アフリカの真珠」ことウガンダでは、アフリカ大陸で最も多様な野生生物の観察、ドラマチックな風景、そして夢中になれる文化体験をお楽しみいただけます。

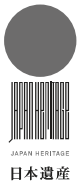
ウガンダには、世界中のマウンテンゴリラの半数以上が生息しています。プウィンディ原生林でこの「穏やかな巨人」を観察するトレッキングは、世界でも上位に入るおすすめアクティビティのひとつです。

サファリをする機会は、10の国立公園の至る所にあるサバンナ、森林、湿地帯にあふれています。そのような場所で「ビッグファイヴ」と呼ばれるライオン、ヒョウ、サイ、象、バッファローのほか、キリン、シマウマ、チンパンジー、カバ、ワニ、そしてアフリカで見つかったすべての鳥種の半分以上と出会うことができます。

さらにウガンダの驚異的な自然の中でおすすめしたい場所は、雪をかぶったルウェンゾリ山地、ナイル川の源流を形成する広大なビクトリア湖、そしてマーチソン・フォールズ国立公園です。

日本人のウガンダへの渡航の再開は、両国間における入国制限が緩和されてからとなりますが、ウガンダは皆様をお迎えする準備を進めお待ちしております。

# 日本最古の国道～ 「竹内街道・横大路(大道)」(大阪府・奈良県)



## 大陸と日本を繋ぐ「はじまりの道」 街道には1400年の歴史や文化が息づく

竹内街道・横大路(大道)は大阪から奈良までの約40キロにわたる日本最古の国道。女帝・推古天皇の時代である613年に制定されたこの道は、以後1400年以上にわたって歴史や文化を育み、2017年に日本遺産に認定されました。



藤原宮の大極殿跡南東の蓮池は約3000平方メートル。11種の蓮が栽培され、7～8月が見ごろです。



聖徳太子ゆかりの四天王寺



街道沿いにある世界遺産の仁徳天皇陵古墳



橿原市の八木札の辻は日本最古の国道交差点といわれます

### 10市町村40キロを結ぶ

「竹内街道横大路(大道)」は、大阪市からまっすぐ南下する難波大道、堺から河内を抜ける竹内街道、さらに奈良盆地を東西に走る横大路から飛鳥に至る上中下の三つの道から構成され、大阪府内は大阪市、堺市、松原市、羽曳野市、太子町、奈良県内は葛城市、大和高田市、橿原市、桜井市、明日香村の10市町村にまたがります。

### 旅行業界との連携も課題

「竹内街道・横大路(大道)」は実行委員会がPRなどの運営を行っています。委員会設立は2013年の街道敷設1400年がきっかけ。沿道10市町村はそれぞれ観光素材の整備などに取組むほか、持ち回りで会長を務め、イベントの実施など広域で一体となり魅力創出を行っています。

この道は7世紀、大阪府の難波津と当時政治の中心地、奈良県の飛鳥・小墾田宮を結ぶ「大道」として整備され、ここを通して朝鮮半島や中国からの外交使節や遣隋使・遣唐使が往来し、大陸の文化や仏教が伝わりました。中世には自由都市・堺と大和を結ぶ経済路に、江戸時代には伊勢参りの旅路となるなど、1400年余の時間が息づきます。

「活動の第2段階。街道上の隠れた観光素材にはスポットを当て、すでに有名な観光素材には街道という切り口を付与できるところに価値がある」と実行委員会。今後は「旅行会社との連携や商品化も課題の一つ」としてさらなる発展・展開を視野に入れていきます。



松原市の河内鴨は街道上の新たな味覚



実は大阪の河内地域はブドウの産地。羽曳野市ではワインが作られています



太子町科長神社の夏祭り。曳行される地車のなかには府内では珍しい船形のものも

## 2020年度JATA会長表彰

# 受賞された皆様、おめでとうございます

JATAは7月17日、全日通霞が関ビル8階にて会長表彰の授賞式を行いました。会長表彰は、本部・支部役員やJATA委員会・支部活動での貢献を表彰する「功績表彰」と「永年勤続表彰」、及び「エリア・スペシャリスト全エリア認定」の表彰となります。

### 功績表彰

●本部役員



志村 格  
(日本旅行業協会)



磯村 克生  
(郵船トラベル)



影山 克明  
(エヌオーイー)



坂口 法久  
(日新航空サービス)



勅使河原 晃子  
(シイ、エイ、エス)



西山 徹  
(日本橋トラベラーズクラブ)



美甘 小竹  
(フィンコーポレーション)



山崎 紀彦  
(郵船トラベル)



徳野 浩司  
(東武トップツアーズ)



大槻 厚  
(日本旅行)

●本部委員



近藤 亜子  
(KNT-CTホールディングス)



森 進哉  
(日本旅行)



青山 隆久  
(名鉄観光サービス)



橋本 肇  
(エヌオーイー)



吉田 雅子  
(名鉄観光サービス)



大賀 賢一郎  
(日本旅行)



立花 泰明  
(KNT-CTホールディングス)



古澤 徹  
(JTB)



鈴木 保孝  
(日本移動教室協会)



堀江 茂  
(日本旅行)

●特別功績表彰

### 永年勤続表彰



角倉 洋介  
(日本旅行)



桜庭 孝子  
(JTB)



後藤 知子  
(JTBグローバルマーケティング&サポート)



熊井 真彩  
(名鉄観光サービス)



岩本 潔明  
(ジャルパック)

### エリア・スペシャリスト 全エリア認定賞



吉岡 航  
(小田急トラベル)



小松澤 千景  
(ジェイアール東海ツアーズ)



前新 裕史  
(郵船トラベル)



山岸 美和子  
(JTB)



玉井 愛  
(JTB)



## 再開へ向け始動 未曾有の難局を共に克服しよう

### 1 会長&副会長メッセージ

坂巻伸昭 会長 「協調」と「共創」で皆さんと共に歩む  
高橋広行 副会長(国内旅行担当) 各社の強みを生かし業界の真価示せ  
菊間潤吾 副会長(海外旅行担当) 再開に向けて万全の準備を  
堀坂明弘 副会長(訪日旅行担当) インバウンド再開への可能性を探る

### 3 「Go To トラベル」事業スタート 感染拡大で失われた旅行の回復図る 事業期間は8カ月のロングラン展開

### 5 第64回JATA定時総会 官民一丸で未曾有の難局克服へ 新会長に坂巻伸昭氏を選出

### 7 JOTC(アウトバウンド促進協議会) 海外旅行再開へ着実に準備

### 8 訪日インバウンド市場 〰️コロナ後、のトレンド変化へ対応

### 9 ツーリズムEXPOジャパン ~沖縄と東京から世界へ発信 ツーリズム再活性化の起爆剤に

開催概要 「旅の祭典in 沖縄」「TEJ東京商談会/トラベルフェスタ」

- 11 法務の窓口 第82回 ツアーの催行
- 12 ニューノーマル時代の「新しい旅のエチケット」
- 13 <広告>「アフリカの真珠」ウガンダの観光の魅力
- 14 素材研究 (国内)日本最古の国道~「竹内街道・横大路(大道)」(大阪府・奈良県)
- 15 2020年度 JATA会長表彰
- 17 <広告>九寨溝&四川省

「旅行業登録票」はJATAホームページより作成およびデータのダウンロードができるようになりました。

ダウンロードができる旅行業登録票は、下記のとおりです。

1. 旅行業登録票(業務範囲:海外旅行・国内旅行)
  2. 受託取扱企画旅行 別掲(業務範囲:海外旅行・国内旅行)
  3. 旅行業登録票(業務範囲:国内旅行)
  4. 受託取扱企画旅行 別掲(業務範囲:国内旅行)
- ※ご希望の方は、JATAホームページより「会員・旅行業のみなさまへ」をご参照ください。

#### 今後の「じゃたこみ」発行について

新型コロナウイルス感染症の対応により、じゃたこみの発行を不定期とさせていただきますので、何卒ご了承のほどお願いいたします。

発行 一般社団法人 日本旅行業協会広報室  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-3  
全日通霞が関ビル3階  
<http://www.jata-net.or.jp/>

### 與座JATA沖縄支部長が内閣府沖縄総合事務局長表彰を受賞へ

内閣府沖縄総合事務局が8月12日に那覇市の沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハで開催する令和2年度陸運及び観光関係沖縄総合事務局長表彰式で、JATA沖縄支部の與座嘉博支部長(国際旅行社代表取締役社長)が観光事業の振興発展に寄与した功績で事業功労者表彰を受賞します。



JATA  
沖縄支部  
長  
與座  
嘉博

## 「バスが通れる道」の安心感を提供します。

- ☆ 出発地・経由地・到着地を指定するだけで簡単に行程表を作成!
- ☆ 大型車・中型車・小型車の車種毎に通行可能なルートを検索!
- ☆ 行程の距離と時間で貸切バス代の上限/下限を自動計算!



旅行業基幹業務システム  
旅行業務に必要な機能は、 **symphony Atwo** にお任せ下さい!



株式会社 ウィ・キャン  
<http://www.we-can.co.jp/>

本社: 東京都港区元赤坂1-4-8 赤坂ビル6F / 03-3423-2161  
大阪: 大阪市淀川区西中島5-11-10 第三中島ビル4E / 06-6390-3321

# 九寨溝&四川省

## 観光再開後の目玉は「神話の世界」 山深い峡谷に眠る九寨溝の尽きない魅力

日本市場の展開は四川省を軸に

新型コロナウイルスの感染拡大による影響で、各国が水際対策の  
入国制限措置を講じる中、日本  
からの中国旅行も困難な状態が  
続いています。中国駐東京観光  
代表処の王偉首席代表は、「中国  
観光の再開に向けて、手つかずの  
自然が残る秘境として有名な九  
寨溝の魅力を変えてアピールして  
いきたい」と語り、九寨溝のある  
四川省全体を中国観光再開後の



何千年もの歳月が育んだ美しい湖沼が連なる九寨溝

軸として、日本市場での展開を  
図る方針を示しています。

四川省では、湖北省・武漢で新  
型コロナウイルスの感染が発生し  
た直後から、湖北省に1400  
人を超える医療従事者を派遣す  
るとともに、四川省内での感染  
拡大の抑制にも成果を残してき  
ました。

3月末には、感染者の急減を  
踏まえてジムやインターネットカ  
フェの再開が許可されるなど、中  
国国内でもいち早く市民生活の



小池が連のように並ぶ黄龍は「この世の仙境」と称えられます

正常化を実現。4月に中国から  
イタリアへ派遣された新型コロナ  
ウイルス感染症対策専門家チ  
ームも、メンバーの大半が四川省の  
医療関係者で占められるなど、四  
川省は新型コロナウイルスへの対  
応では際立った動きを示していま  
す。

王首席代表は、「中国国内でも  
感染拡大の抑制に成功した四川  
省が高く評価されており、現在  
も落ち着いた状態が続いていま  
ことから、中国観光が再開された後  
も安心して日本の皆さんに旅行  
していただけたらと思う」と強調し  
ています。

### 「三密」回避に相応しい自然遺産

四川省北部の山深い峡谷に位  
置する九寨溝は、原生林の中にY  
字型の谷が3つあり、谷に沿って  
大小100を超える湖が点在し  
ています。

その驚くべき水の透明度は、岩  
に含まれるカルシウムの作用によ  
るものと言われており、鏡のよう  
に光を反射して輝く水面の美し  
さは息を呑むばかりで、「神話の



初来日から半世紀を経て中日交流の象徴であり続ける  
パンダ

世界」と形容されるほどです。

1992年に世界自然遺産に  
登録され、日本でも中国におけ  
る絶景スポットの一つとして根強  
い人気を維持してきましたが、  
2017年8月に四川省で発生  
した大地震により湖岸が決壊し  
て湖水がほとんどなくなるケー  
スも出るなど、その美しい景観も大  
きなダメージを受けました。

王首席代表によると、「山が崩  
れた場所もあったため、安全確保  
を図る必要から大規模な修復工  
事が行われ、大地震から約1年  
後の2018年夏には、1日当た  
り2000人という制限付きな  
がら入域も再開されていた」もの  
の、今回の新型コロナウイルスの感



中国四大仏教聖地と中国三大霊山の一つに数えられる「峨眉山」



弥勒菩薩を模った世界最大の石刻大仏である「樂山大仏」

染拡大により、再び、訪れることができなくなっています。

王首席代表は、「中国でも『三密』の回避が厳しく取り締まられており、自然の中にあつて入域の人数制限も伴う九寨溝こそ、中国観光再開の目玉として最も相応しい存在」と指摘しています。

### 交流の象徴であるパンダに注目

今年3月、新型コロナウイルス感染症対策の支援物資として、四川省から和歌山県に1万枚のマスクが届けられ、「守望相助、風雨同舟（互いに見守り助け合い、共に困難を乗り越えよう）」というメッセージも添えられています。

四川省と和歌山県が交流を深める契機となったパンダも、中国観光再開後における四川省のアイコンとして注目される存在です。

四川省の省都である成都の近郊に位置する「成都ジャイアントパンダ繁殖研究基地」は、パンダの人工繁殖や野生化訓練などを行っており、教育観光やパンダ文化の普及も図る研究機関で、野生化訓練を受けるパンダを見学することもできます。

王首席代表は、「中日交流のシンボルでもあるパンダを見ていただき、中国観光の再開を実感してもらえる日が1日も早く来ることを祈るばかりだ」と語っています。

ます。

### 人気の「四川フェス」はオンラインで

日本市場で中国本国からのプロモーション活動が行えない状況が続く中、今年10月には本場の四川料理をオンラインで体験してもらおうという「四川フェス2020」の開催が計画されています。

「四川フェス」は四川フェス実行委員会と中国駐東京観光代表処の共催によって2017年から東京・西新宿の新宿中央公園で開催されてきており、毎年、数万人規模の来場者を集める人気イベントとして注目されてきました。

今年も、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、オンラインで開催されることになり、首都圏の20〜30店舗が出店した昨年の規模を上回る全国100店舗を集めて、テイクアウトやEC販売を通じて四川料理を楽しんでも

らう予定です。

また、ステージイベントに代わって、スタジオからトークと料理を配信して、より豊富なコンテンツによるエンターテインメントも展開されることとなります。

王首席代表は、「日本からの中国旅行の機運醸成に向けて、イベントを盛り上げていきたい」と意欲を示しています。



麻辣（マラー）の醍醐味を象徴する麻婆豆腐



四川料理ファンの注目と期待を集める「四川フェス」

# 『JATA重大事故支援システム』 (第24期)のご案内

『コロナ禍による感染症防止策をとりながら、安心安全な旅行を提供するためにあなたの会社の緊急対応を支援します!』

重大事故発生時の「初動対応」は非常に大切です。  
現在約400社のJATA会員の皆さまにご入会いただいています。  
「企業防衛」のためにもぜひご加入ください。

企画旅行会社に求められる初動対応を「支援システム」がサポートします。

被災者  
救援対応

ご家族からの  
問合せ

事故情報の  
収集

殺到する  
マスコミの  
取材

責任・  
補償問題

「支援システム」の発動対象は海外・国内の企画旅行です。訪日旅行についても道義的な対応範囲に限定して支援し、手配旅行については道義的な側面支援についてアドバイスします。

年会費：海外および国内 **66,000円**(税込)

海外または国内のみ **44,000円**(税込)

◎ 保証開始日：2020年7月1日(水)より1年間

◎ 年度途中でのご加入の場合、四半期割りの会費となります。

支援システム運営会社 日本アイラック株式会社

## 『JATA旅行事故対策費用保険』のご案内

『JATA重大事故支援システム』(海外および国内、海外のみ)へのご加入には、「旅行事故対策費用保険」加入が必須条件となりますので、団体割引が適用される『JATA旅行事故対策費用保険』へのご加入をお勧めします。また国内・訪日旅行の場合にも、同保険やインバウンドトラベル保険などへのご加入をお勧めします。

お問合せ・お申込み **株式会社ジャタ** TEL 03-3504-1751 E-mail mail@yu-jata.com

株式会社ジャタはJATAの会員サポート拡大を目的として旅行業に係わる団体制度を取扱う会社です。